

広報



No. 367

しゅら

平成13年

10・11月号



県警音楽隊による演奏パレード



アトム保育園も警察パレードに声援

白バイに 乗っちゃった 地域安全フェアin市浦

10月16日コミュニティセンターを会場に地域安全フェアin市浦が開かれ、県警音楽隊による演奏パレード、警察犬の模範演技、指紋採取を行う鑑識実践教室などが行われました。

市浦小4年生の児童らも会場を訪れ、自分の指紋を採取したり、パトカーや白バイに乗せてもらうなどいい社会勉強になったようです。

長寿を祝い敬老会

老後の人生にも輝きを

敬老の日にあたる九月十五日、コミュニティセンターで恒例の敬老会が行われ、各地区から七十三歳以上の対象者百八十人が参加しました。

式典では、主催者である赤十字奉仕団の小田桐恭一委員長が「健康で生きていることに感謝

しながら一日一日を大切にしながらがんばっていきましょ」とあいさつ。引き続き高松村長から「日本は世界で一番の長寿国となった。しかし寝たきりや入退院を繰り返している、老後の人生も輝きはなくなる。趣味やボランティアなど、何か自

分の健康づくりに役立つ目的を見つけ打ち込み、健康寿命を伸ばして下さい」と、工藤村議会議長が「二十一世紀という新しい時代となったが、二十世紀という激動の時代を生きてきた、皆さんの力がまだまだ必要」と参加者に祝辞を述べました。

式典終了後に行われたアトラクションでは、各地区奉仕団の皆さんが繰出す唄や踊りで楽しい一日を過ごしていました。敬老会では、九十歳に達した六人の方に県知事（伝達）と村から顕彰状が贈られました。



▲敬老会には180人が出席



▲村・県から顕彰状が贈られました



▲奉仕団のみなさんも大忙し



▲たのしいひととき…車座になっての会食

顕彰状を受賞された長寿者

- | | |
|-------------|-------------|
| 豊島 藤三郎 (十三) | 梶浦 時三郎 (十三) |
| 相坂 ちせ (十三) | 大性 正喜 (相内) |
| 三浦 ア子 (相内) | 三和 クニ (相内) |

平成13年 市浦村長寿番付

平成13年9月1日現在

| 東 方 | | | | | | | 西 方 | | | | | | |
|-----|-----|-----|----|------------|----|----|-----|-----|----|------------|----|--|--|
| 位 | 氏 名 | 世帯主 | 年齢 | 生年月日 | 地区 | 位 | 氏 名 | 世帯主 | 年齢 | 生年月日 | 地区 | | |
| 横綱 | 武小 | 田ソ | 96 | M.38.5.24 | 太田 | 横綱 | 柳伊 | 一 | 95 | M.38.10.12 | 脇元 | | |
| | 寺ソ | 長治男 | 95 | M.38.10.12 | 脇元 | | 引南 | 市 | 95 | M.38.11.1 | 磯松 | | |
| 大関 | 葛西 | 敬太郎 | 95 | M.39.2.8 | 脇元 | 大関 | 伊三 | 悦 | 94 | M.39.9.20 | 相内 | | |
| 関脇 | 高田 | 隆三 | 93 | M.40.10.1 | 十三 | 関脇 | 佐渡 | 本 | 93 | M.40.11.24 | 相内 | | |
| | 松桐 | 隆三 | 93 | M.40.11.27 | 脇元 | | 木辺 | 人 | 93 | M.41.2.1 | 脇元 | | |
| | 谷キ | 精 | 93 | M.41.2.3 | 十三 | | 由キ | 人 | 93 | M.41.4.27 | 十三 | | |
| | スセ | 三 | 92 | M.41.9.7 | 十三 | | 松リ | 人 | 92 | M.42.2.20 | 脇元 | | |
| 小結 | 坂奈 | 利人 | 91 | M.42.10.19 | 太田 | 小結 | 相引 | 本 | 90 | M.43.12.1 | 脇元 | | |
| | 井直 | 本 | 90 | M.43.12.17 | 十三 | | 相引 | 人 | 90 | M.44.3.27 | 十三 | | |
| | 良時 | 本 | 90 | M.44.4.11 | 相内 | | 島藤 | 雄 | 90 | M.44.5.8 | 相内 | | |
| | 大正 | 衛 | 90 | M.44.7.1 | 相内 | | 坂浦 | 一 | 90 | M.44.5.8 | 相内 | | |
| 前頭 | 佐成 | 脇元 | 89 | M.44.11.10 | 脇元 | 前頭 | 白佐 | 本 | 89 | M.44.12.20 | 十三 | | |
| 2 | 成丸 | 本 | 89 | M.45.1.9 | 脇元 | 2 | 々々 | 本 | 89 | M.45.2.2 | 磯松 | | |
| 3 | 丸山 | 本 | 89 | M.45.2.21 | 太田 | 3 | 川木 | 本 | 89 | M.45.4.13 | 太田 | | |
| 4 | 丸山 | 本 | 89 | M.45.4.16 | 磯松 | 4 | 良田 | 本 | 88 | T.元.9.20 | 脇元 | | |
| 5 | 丸山 | 本 | 88 | T.元.10.2 | 十三 | 5 | 藤田 | 本 | 88 | T.元.11.15 | 脇元 | | |
| 6 | 丸山 | 本 | 88 | T.2.1.19 | 十三 | 6 | 村山 | 本 | 88 | T.2.3.19 | 脇元 | | |
| 7 | 丸山 | 本 | 88 | T.2.5.29 | 十三 | 7 | 倉中 | 本 | 88 | T.2.6.22 | 脇元 | | |
| 8 | 丸山 | 本 | 88 | T.2.7.3 | 相内 | 8 | 亀石 | 本 | 88 | T.2.7.30 | 脇元 | | |
| 9 | 丸山 | 本 | 88 | T.2.8.17 | 磯松 | 9 | 相工 | 本 | 88 | T.2.8.26 | 脇元 | | |
| 10 | 丸山 | 本 | 88 | T.2.9.1 | 十三 | 10 | 内工 | 本 | 88 | T.2.9.2 | 脇元 | | |
| 11 | 丸山 | 本 | 88 | T.2.9.4 | 脇元 | 11 | 内工 | 本 | 87 | T.2.9.29 | 相内 | | |
| 12 | 丸山 | 本 | 87 | T.2.9.30 | 相内 | 12 | 内工 | 本 | 87 | T.2.10.1 | 十三 | | |
| 13 | 丸山 | 本 | 87 | T.2.10.21 | 脇元 | 13 | 内工 | 本 | 87 | T.2.10.31 | 相内 | | |
| 14 | 丸山 | 本 | 87 | T.2.11.13 | 相内 | 14 | 内工 | 本 | 87 | T.3.1.26 | 相内 | | |
| 15 | 丸山 | 本 | 87 | T.3.1.28 | 相内 | 15 | 内工 | 本 | 87 | T.3.2.19 | 脇元 | | |
| 16 | 丸山 | 本 | 87 | T.3.2.23 | 十三 | 16 | 内工 | 本 | 87 | T.3.3.3 | 脇元 | | |
| 17 | 丸山 | 本 | 87 | T.3.3.10 | 磯松 | 17 | 内工 | 本 | 87 | T.3.3.17 | 相内 | | |
| 18 | 丸山 | 本 | 87 | T.3.8.4 | 桂川 | 18 | 内工 | 本 | 86 | T.3.9.28 | 脇元 | | |
| 19 | 丸山 | 本 | 86 | T.3.10.3 | 脇元 | 19 | 内工 | 本 | 86 | T.3.10.20 | 脇元 | | |
| 20 | 丸山 | 本 | 86 | T.3.10.24 | 相内 | 20 | 内工 | 本 | 86 | T.3.11.18 | 脇元 | | |
| 21 | 丸山 | 本 | 86 | T.3.12.7 | 相内 | 21 | 内工 | 本 | 86 | T.3.12.18 | 相内 | | |

社会参加章(大臣表彰)を受賞 ～もや焼き陶芸クラブ～

主体的に社会とかかわりを持ち積極的な社会参加活動を行っているということが認められ、もや焼き陶芸クラブ(葛西チヨエ代表)が福田国務大臣(男女共同参画担当大臣)より表彰されました。

9月27日クラブの皆さんが役場を訪れ、高松村長に受賞の報告をしました。クラブの皆さんは「これまでの活動が認められ光栄です。この受賞を励みに今後ともがんばりたい」と言葉に力を込めていました。



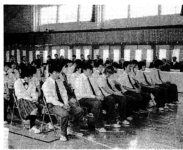
▶大臣表彰を受ける、もや焼きクラブ代表葛西チヨエさん



◀役場に訪れ高松村長に受賞の報告を行いました

校舎を移転し校名変更 金木高校「相内分校」→「市浦分校」

「相内分校が「市浦分校」に。」
金木高校相内分校（村上謙蔵校長）が新校舎（旧脇元小学校）に移転すると同時に校名を同校市浦分校に変更するにあたり、九月十八日新校舎体育館において、「校名変更及び校舎移転記念式典」を執り行い、学校教職員、生徒、父母、村関係者ら百人が出席しました。



▲式典には、100人が出席



▲新しい教室にも満足

式典では、木村教育長が開式を宣言。高松村長が「校舎の移転を契機に市浦分校の更なる活躍を期待します」とあいさつ。工藤村議会議長、小野中里町長の祝辞、村上校長のあいさつに続き、生徒会長の塚本雅君が「学校が変わったがこれからは

アルミ缶・プルタブ集め車椅子を寄贈

愛留美云が村社協に

アルミ缶・プルタブを集め、地域に奉仕しよう」と結成された愛留美会黒川泰子会長が九月二十八日、会で集めたアルミニウム缶を換金し、村社協福祉協議会に車椅子を寄贈しました。

愛留美会では、数年前から、地道にプルタブを集める活動はしていたものの、プルタブだけの収集では、目標数量の二二〇〇kgに間に合わず、今年の四月からは、アルミ缶の収集にも乗り出した。土・日曜日を利用してのアルミ缶分別作業などを行い、今回目標数量を達成しての寄贈となったもの。

黒川会長は、「高齢者の方々

相内分校で学んだ長き善き伝統を忘れず、市浦分校としての新しい伝統を築いていきたい」と生徒を代表しての言葉を述べました。

同校は、昭和二十八年四月に合併前の相内中学校旧校舎に併置が決まり同年五月に開校。昭和三十年相内小学校旧校舎に移転、昭和四十五年九月に相内中学校旧校舎に移転。今回は三回目の校舎移転となりました。



▲村社協に車椅子を寄贈

に何かお返ししたいという気持ちではじめた活動。今回念願の車椅子を寄贈することができてうれし。リサイクル運動にもつながるので、今後もできる限り続けていきたい」と話していました。

トラクター乗車体験に歓声

ふるさと体験過疎ツアー

青森県町村会が主催する、ふるさと体験過疎ツアーが九月二十九日と三十日当村で行われ、首都圏から参加した二十二人が「しろらんど海遊館」の体験や、参加者自らトラクターを運転する、乗



▲トラクターの運転に満足感あふれる笑顔



▲ツアーに参加したみなさん

車体験などを行ないました。市浦村でのツアーの目玉では、参加者全員が運転未経験とあって、乗車前は、恐ろしく車にのりたの約五百メートルの走行で運転に慣れようと、自然に笑顔があふれ、牧場には参加者の歓声が響き渡っていました。

神奈川県から、参加した小林尚美さんは「トラクターに乗りたばかりにこのツアーに参加しました。実際に運転してみても、すごく楽しかった」とトラクター体験に満足していました。

「サイギ・サイギ…」で五穀豊穡を祈願

脇元若木山神社大祭

五穀豊穣・家内安全を願っている脇元若木山神社大祭（山田正伸実行委員長）が九月十六、十七日（旧暦八月一日）の二日間開かれました。

今年の大祭は、小馬踊りに市浦小全児童が参加し、祭りを盛り上げていました。

大祭は、十六日の前夜祭でカラオケ大会が行われ、近隣町村から駆けつけた出場者たちが自慢の、のどを披露しました。翌日の十七日は、お山参詣本番。

御幣のぼりを持った参詣者が洗禮崎社を出発。金木高校・市浦分校の生徒たちも御幣のぼりを掲げ「サイギ・サイギドッコイサイギ」を唱えながら地域、「山かけ」に参加し、もや山をめざしました。

引き続きもや山ふもとの祭り会場では、丸太切り大会や歌謡ショーなどが行われ、にぎやかな歌声や歓声が響きわたり、年に一度の祭りを楽しんでいます。



▲御幣やのぼりを掲げ「もや山」をめざしました



▲市浦分校生徒たちも参加



▲もや山で登山ばやしを奉納



▲小馬踊りが行われました

交通安全意識高揚に一役

ヤマト運輸中里営業所が交通安全教室

九月十八日ヤマト運輸中里営業所の社員六人がアトム保育園を訪問し、子どもも交通安全教室を行いました。

この教室は、子供たちが交通事故に遭わないよう交通安全意識の高揚を図るために、ヤマト運輸が全国の保育園などで定期的に展開している事業。教室はヤマト運輸の社員が着ぐるみを着用し物語形式で進められ車のかげに隠れたり、道路へ飛び出したりすると、園児たちから一斉に「あぶない」という声がかけていました。

この日訪問したヤマト運輸の

社員らは「この教室を通して子どもたちが交通事故にあわないう、事故防止につながる」と話していました。



▲手を上げて横断歩道を渡りましたよ

火災予防を呼びかける

五者合同パレード

九月二十二日、秋の火災予防運動に合わせ市浦消防署等を始めとする、火災予防を呼びかける五者合同パレードが行われました。

パレードには、アトム保育園児も元気に参加し、かわいらしいはっぴ姿で「火の用心」を呼びかけました。

役場前では、梶浦和希子さん、勇太郎くん親子が「絶対火災を起こしません」と親子を代表し

て誓いの言葉を述べました。



▲親子で誓いの言葉を述べました

開校記念の植樹

市浦小学校

十月二日、市浦小学校で全児童が参加して、開校記念に樟う植樹が行われ、校庭内にオオヤマザクラ、ヒバ、山もみじ各二本を植樹しました。植樹は、市浦小PTA（平野勝彦会長）が学校開校の記念に児童らの心に残る思い出をつくらうと行われたものです。

当日は、平野会長が「この植樹には開校記念の思い出と、皆さんがすくすくと育つてほしい

という願いが込められています。大人になっても市浦小が開校した時に植えた木だということをつれないでください」とあいさつ。その後、各学年の代表の児童らが記念の植樹を行い、児童会長の若山和希くんが「市浦小ができてからまだ一年経っていませんがこの木と一緒にすくすく育っていきましょう」とあいさつ。最後に全児童で校歌を斉唱して記念の植樹を祝いました。



▶ 丹精込めて…



▶ ヒバを植樹



▲植樹後は全児童で校歌を斉唱

シイタケ販売の収益金を緑の募金に

市浦小学校緑の少年団

市浦小学校緑の少年団が収穫・販売した、シイタケの収益金一万三千円を緑の募金に寄付しました。

シイタケは、九月下旬に二十キロを取穫。道の駅で十月七、八日の二日間、六・七枚入りを一袋百円でチャリティ販売したものです。

十月十六日、児童代表で吉田智拓くんと若山和希くんの二人が役場に訪れ、「はくたちが収穫したシイタケです。緑の募金



▲シイタケと募金を工藤助役に手渡す若山くん(手前)と吉田くん

に役立ててください」と工藤助役にシイタケと募金を手渡しました。

交通安全用反射アームバンドを贈る

村交通安全母の会

市浦小学校全児童に、村交通安全母の会（小山あぐり会長）から交通安全用反射アームバンド百七十本が寄贈されました。

十月五日市浦小学校室で行われた贈呈式では、同会副会長の齋藤恵美子さん、佐藤ヤイさんから「交通事故に遭わないで下さい」と環境委員長の吉田智拓くん（六年）に目録が手渡されました。

寄贈された反射アームバンド

は、夜間に自動車などのライトの灯りを受けるとその光源に向けバンドが反射する働きを持っており、運転者に歩行者がいるという注意を促すことができます。



▲反射アームバンド170本を寄贈

市浦小学校が収穫した、シイタケを購入してくださったみなさん、ありがとうございます。

市浦小学校児童一同



地域づくりは人づくり 人づくりは生涯学習

教育委員会だより No.8

基礎技能を身につけよう

ＩＴ講習会が始まっています

ＩＴ（アイティ）とは、インターネットや電子メールの活用などを学ぶもので、すでに参加された方からは、大変好評を得ています。十二月まで、平日の夜に行う四日間のコースを五コース、土、日曜日に行う二日間のコースを、三コース設けておりますので、まだ、受講されていない方は、この機会にぜひ参加してみたいかがでしょうか。また、一度受講された方も、定員の二十名に達していない場合は、再講習も行ってまいります

講習で、パソコンの基本操作、



ので、お気軽にお問い合わせください。なお、会場はすべて、市浦中学校パソコン教室となっております。

▼問い合わせ、受講の申込みは教育委員会生涯学習係
☎六二一三七五一

紅葉の季節、歩いていい汗！

市民健康ウォークを開催

を流す一日となりました。

十月十四日、コミュニティセンターから鵜元漁協までの約6kmの区間で、市民健康ウォークが開催されました。

この日は、秋晴れのもと、午前九時三十分スタート。参加者は、昆虫の採取や自然を満喫しながら、約二時間かけて鵜元漁協に到着しました。

昼食後には、鯉釣大会。多い人では、バケツいっぱい釣るなどこちらも大盛況。心地良い汗



▲健康には、ウォーキング

市浦中学校が準優勝

第26回 トリム野球大会

〔中学校の部〕

▼準決勝

市浦中 2-0 小泊中

▼決勝

金木南中 0000500005
市浦中 000000213

（金）棟方木下

（市）近藤祥平、小倉勇斗

近藤佑人、平野邦和

◎三塁打 近藤祥平（市）

（個人賞）

★敢闘賞

近藤祥平（市浦中）

★優秀選手賞

成田智哉（市浦中）

小倉勇斗（市浦中）

結果は、小学校の部では金木クラブ、中学校の部では決勝で市浦中学校の終盤の追い上げを振り切った金木南中学校が、それぞれ優勝しました。

村内の小、中学校の主な結果と個人賞は次のとおりです。

〔小学校の部〕

▼二回戦

市浦中 11-1 武田中
（四回コールド）

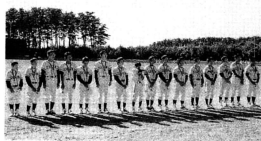
▼準決勝

市浦中 00202127

豊川中 00101248

（市）秋田兼祐・中井怜

（豊）藤田一長内



▲惜しくも準優勝の市浦中野球部

市浦村の埋蔵文化財⑤

津軽安藤氏の宗教施設 山王坊遺跡

はじめに

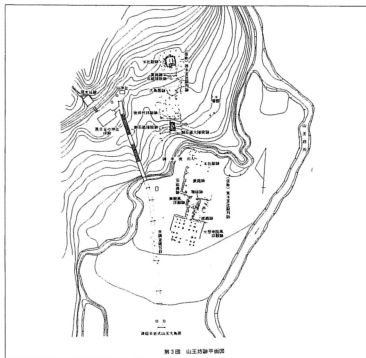
村内には歴史や文化を伝える数多くの史跡（遺跡）が残されています。これから、村内に残された史跡を中心に、市浦の歴史と文化、先人の暮らし振りを皆さんと共に振り返ってみようと思います。

まず、十三湊と安藤氏に関連する宗教遺跡・山王坊遺跡を紹介いたします。

山王坊遺跡とは？

十三湖の北岸、相内集落の北東約一・五kmの場所にあります。遺跡は「山王坊」と呼ばれる山間の谷間にあり、現在は日吉神社が祭られています。周辺は山林に囲まれて、昼間もお静暗い環境は神秘的でもあり、古来から地元村民の信仰の対象となつています。ちなみに「山王」とは現在の造賀県大津市坂本にある日吉神社の別称です。

境内の入り口には合掌形の破風（装飾窓）を鳥居の上に付けた「山王鳥居」と呼ばれる日吉神社の形式を代々受け継いできた鳥居が参拝者を迎えてくれています。



現在の日吉神社は明治十一年に設けられましたが、元来は「山王権現」と呼ばれていました。

また、「近世の編纂物ですが、『十三往来』に登場する「阿拜寺」に比定する意見もあります。が、定かではありません。

太平洋戦争後、村内の各地の谷々で開田作業が進み、食料増産が行われました。そこで、山王坊川から用水路確保の掘削が行われた際に、板碑や玉篋印塔・五輪塔などの石造物が大量

に出土し、遺跡として周知されるようになりました。

また、現在の日吉神社拝殿の改築に際して、中世の金銅仏具・懸仏が出土しています。これら出土品の一部は相内・蓮華庵の境内にあるほか、市浦村歴史民俗資料館で展示公開されています。

調査の概要

昭和五十七・六十年にかけて、東北学院大学 加藤孝教授を中心とした山王坊跡調査団が発掘調査を実施しています。

発掘調査の結果、二組の社殿列跡が検出されました。一組目



▶ 山王坊礎石

は現日吉神社の社殿東側にあります。山の巾にある斜面を削平して、二箇所の平坦面を造成しています。そこには礎石を伴った建物跡や門跡、階段跡などが見つかりました。

二組目は山王坊川と丘陵に挟まれた山麓の平地にあります。基礎上の高まりには礎石を伴った建物跡や石組み溝が検出されています。こうした礎石跡から、拝殿・渡廊・本殿とする中世の神社建築の一端が明らかとなりました。

「山王坊」という地名や中世の宗教遺物出土のほか、発掘調査によって明らかとなった二組の社殿列から、中世津軽における日吉神社の社殿跡として貴重な発見例となりました。また、十三湊の繁栄と同じくする陶磁器の出土から、十三湊を本拠に置いた津軽安藤氏が勧請した宗教遺跡であることはまちがいないでしょう。

現在は遊歩道が整備され、礎石跡を見学することもでき、往時を偲ぶことができます。また、焼けた礎石跡は南部氏との激戦を伝えるものと考えられています。一度、散策してみたいいかがでしょうか。

(文責) 市浦村教育委員会
学芸員 榎原 滋高



元気かい通信 その9

海遊館も満1歳になりました。これまで多くの方々のご支援や御声援に助けられて、これまでやってこられました。今後とも、よろしくお願い致します。海遊館は日本で3番目のタラソテラビー施設として開業しました。今回は、他のタラソテラビー施設について少しお話ししたいと思います。

ありがとう一周年

海遊館はこれからもみなさんと共にあります。

首都圏のタラソリゾート
テルムマラン
パシフィック

御存じの方や体験された方もいらっしゃると思いますが、日本では二番目の本格的なタラソテラビーセンターとして千葉県勝浦市に開業しました。



海遊館はこのテルムマラン・パシフィックの技術を受け継いだタラソテラビー施設と言えます。

首都圏を中心とした非日常の大人のリゾート施設として、若い女性から、有名なスポーツ選手まで、また妊婦の方や高齢者の方まで幅広い利用者の方が、タラソテラビーを満喫しながらそれぞれの目的を持って来館しています。

日本初の本格的タラソ施設
タラソ志摩

日本初の本格的タラソテラビーセンターとして、三重県鳥羽市に開業しました。豪華なリゾートホテルに併設された日



本最大級のタラソテラビーセンターでもあり、西や名古屋方面からの利用者が中心の非日常型のリゾート施設です。

フランス最大級の
タラソ施設
テルムマラン・サンマルコ

本場フランスの最大級のタラソテラビーです。シラク大統領を初め、多くのフランスの著名人が毎年訪れているタラソテラ

ビーの名門です。

テルムマランの名前からわかるように日本のテルムマラン・パシフィックはこのセンターの確かな技術と経験を受け継いでいます。言ってみれば海遊館は由緒正しきタラソテラビー施設であり、長い歴史に培われたタラソテラビー施設なのです。

海遊館は今後共、みなさんの日常生活に密着したみなさんの健康づくりのための良きサポーターとして、また本格的なタラソテラビー施設として頑張っていきたいと思えます。



スタッフ紹介⑤

川内 美晴



今年、大阪にオーブンしたUSJ(ユニバーサル

●市浦村産元出身
●1980年8月30日生 21歳
●おとめ座 A型
●家族構成 父・母・妹・本人
●趣味 カラオケ、シヨッピン、写真、ドライブ、旅行

タジオジャパン、岩手県の大曲や秋田の大曲花火大会そして、仙台へお買い物をいろいろな所に行ってきました。次なる夢はドイツニerlandです。コンピニエンストアが大好きなので用がなくても買い物をしてしまいます。いつか市浦にもコンビニができたらいな。あれば外出しての暇さ。そのせいかTVを見るのがないの。で世の中で何が起きているのかさっぱりです。そうしろっかひなければと思う今日この頃です。

犯罪被害給付制度のお知らせ

犯罪により不慮の死を遂げられた被害者の遺族の方や、障害が残った被害者の方に対し、国が一時金を支給する犯罪被害給付制度が改正され、本年七月一日から施行されました。

- 新しい制度では、死亡された被害者の遺族の方が受給する遺族給付金
- 障害が残った被害者の方が受給する障害給付金
- 重傷病を負われた被害者の方

が受給する重傷病給付金の三種類となっております。受付は、金本警察署又は県警本部で行っています。

詳しいことは、県警本部警務課課長犯罪被害者対策室 〇一七―七三―四二二―一（内線二六四三）までお問い合わせ下さい。

自衛官募集相談員を委嘱



自衛隊青森地方連絡部では、本村の自衛官募集相談員として、若山恭次さん(十三)と藤田禮造さん(磯松)の2人を委嘱しました。自衛官募集に係る相談等についてお気軽にご相談ください。

- ▶ 電話番号
藤田 禮造 (62-2251)
若山 恭次 (62-2357)

合格おめでとう

第122回商工会珠算検定試験が9月14日市浦小、市浦中学校において開催され、受験者数が19名で合格者は次のとおりです。

- 3 級 石岡麻由子・藤田 英・平野 美晴 (辻分珠算学院)
- 5 級 秋田谷美佑・工藤 康敬 (辻分珠算学院)
- 6 級 松橋 敬晃 (辻分珠算学院)
- 8 級 木村亜裕美・竹谷真希子 (辻分珠算学院)
- 10 級 藤田 崇亮 (辻分珠算学院)

消防・ネットワーク

火事と救急・救助は一一九番

お宅の暖房は大丈夫？

だいぶ肌寒くなり、ひと冬を一緒に過ごすストーブを使用する季節となりました。

使い始める前に必ず点検整備をして下さい。火がつきにくかったり、変な臭いが出たりする等少しでも異常があったら使わずにお店に相談して下さい。

手軽に移動ができて便利なストーブですが火災原因の上位にもなっています。

使用前には周囲の整理整頓とんとん周囲のカートンやふすまに近づきませんか。また衣類や新聞紙、スプレーなどは燃え

消火器の寿命は8年です

物にはすべて寿命があります。自動車のように法律で定期的な検査し、検査に合格しないと運転できないものもあります。

消火器にも寿命があります。日常使用していないので忘れがちです。

消火器の耐用年数は、おおむね八年。消火器の中に貯蔵されている粉末薬剤は、おおよわ五年を目安に詰め替えが望ましいとされております。

消火器の設置場所が雨風にさらされる等、設置条件が悪い場所では容器の腐食、薬剤の固化等劣化が早くなるので、耐用年

やすい物がなければ安全確認をしっかりと行ってから点火する習慣をつけましょう。

点火後も洗濯物をストーブの上に干すと温まった空気が上昇する際、洗濯物が風に吹かれたようになりストーブの上に落ちたりしてとても危険ですので、暖房以外の目的で使用するのはやめましょう。

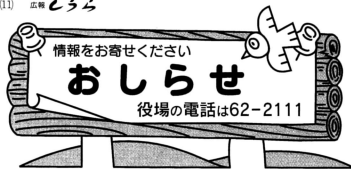
また火をつけたままでの給油は大変危険です。給油する前にはストーブの火を必ず消しましょう。

数以内でも破裂等の事故発生のおそれがあるので速やかに新しい消火器を取り替えてください。

（消火器の種類ポイント）

1. 消火器はすぐ取り出せる場所にありますか
2. 消火器にサビ、腐食、破損等の異常はありませんか
3. 火災（可燃物）に適した消火器をお使いですか
4. 有効期間・耐用年数を過ぎていませんか
5. その消火器の使用方法がわかりませんか

★いま一度チェックしてみたい。



市浦村の人口と世帯数 平成13.11.現在

| 大字名 | 前月人口 | 人口 | 世帯数 |
|-----|-------|-------|-------|
| 相内 | 1,196 | 1,195 | 415 |
| 桂川 | 62 | 62 | 22 |
| 太田 | 255 | 255 | 86 |
| 脇元 | 509 | 513 | 195 |
| 磯松 | 309 | 309 | 109 |
| 十三 | 779 | 779 | 258 |
| 計 | 3,110 | 3,111 | 1,085 |

(仮称) つがる克雪ドームの愛称を募集します

現在、平成14年度の供用開始に向け、五所川原市に建設中の(仮称)つがる克雪ドームは、スポーツ、レクリエーションや各種催事等に活用できる屋根開閉式の全天候型他目的コミュニティドームです。この施設の愛称を津軽半島地域住民の皆様から募集します。

◆応募方法

官製はがきに愛称と簡単な説明のほか、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号をお書きのうえご応募ください。はがき1枚につき愛称1点とし、一人何点でも応募できます。奮ってご応募ください。

◆応募期間 平成13年12月10日(当日消印有効)

◆選考方法

選考委員会で審査のうえ決定します。採用者には賞状と副賞を贈呈します。

▶応募先・お問い合わせ

〒037-8686 五所川原市字岩木町12番地
五所川原市 企画課 ☎0173-35-2111

河川へのゴミ不法投棄をなくしましょう

4月1日の家電リサイクル法の施行に伴い、河川へのゴミ不法投棄は増加する傾向にあります。

ゴミの不法投棄は、美観を損ねるだけでなく近隣の環境に悪影響を与え、住民のみさんの生活を脅かします。不法投棄は犯罪であり、廃棄物処理法、河川法等の法律により厳しく処罰されます。

県では不法投棄をなくするため河川区域の巡回等を行っています。不法投棄をなくすには住民の皆さんの「捨てない」、「捨てさせない」姿勢が大切です。健全な生活環境を守るため、住民と行政が力を合わせて、不法投棄を撲滅しましょう。

マイホーム資金は年金住宅融資で

◆申込みできる方

厚生年金保険に3年以上加入している方。

◆お使いみち

住宅の新築や購入、リフォーム資金。

◆受付期間

平成13年11月15日(木)から

平成13年12月21日(金)まで

◆融資利率

年2.71%～

(年金バリアフリー住宅の場合)

▶お問い合わせ

社団法人 青森県厚生年金労働者住宅協会

☎017-773-2077

預金の保護の範囲が変わります

○万一金融機関が破綻した場合でも、預金者一人当たり、定期預金等の元本1千万円までとその利息は、来年4月以降も保護されます。

○合算して元本1千万円までとその利息は、あくまでも最低の保障ですので、受け取れるのは1千万円だけではありません。

○また、当座預金、普通預金では、平成15年3月まで全額保護されています。

○詳細は、金融機関の窓口等にお問い合わせください。

住宅金融公庫からのお知らせ

住宅金融公庫の住宅ローンをご返済中で、最近の不況に伴う失業や収入の減少などで返済にお困りの方に対しては、次のような返済方法の変更を実施しています。

①返済期間の延長(最長10年)

②元金据置期間の設定(最長3年)

③元金据置期間中の金利引き下げ

お取扱期間は、平成14年3月末までです。

▶お問い合わせ

住宅金融公庫東北支店

☎022-227-5003

または、現在ご返済中の金融機関の相談コーナーまで。

県内の交通事故概況

青森県交通対策協議会

| 9月中 | | 年累計 | 死者の シフト 照 | 飲酒運転による死者 | |
|-----|-----------------|-------------------|-----------------------|--------------------------|------------|
| 発生 | 791件 (751) | 5,278件 (4,977) | | 高 齢 者 の 死 者 ～65歳以上の人～ | 11 (17) |
| 死者 | 11人 (2) | 54人 (66) | 自動車乗車中の死者 | 28 (37) | 14 (21) |
| 傷者 | 1,010人 (953) | 6,679人 (6,239) | 非 着 用 死 者 | 6 (6) | 6 (6) |
| | | | 着用していれば助 かったと思われる人 | | 12 (12) |

()内は前年。累計は1月から。



No.149

特定疾患の種類 (46疾患)

| 病名 | 指定年月 |
|-----------------------------|--------|
| 1 ベーチェット病 | S47.4 |
| 2 多発性硬化症 | S48.4 |
| 3 重症筋無力症 | S47.4 |
| 4 全身性エリテマトーデス | S47.4 |
| 5 シモン | S47.4 |
| 6 再生不良性貧血 | S48.4 |
| 7 サルコイドーシス | S49.10 |
| 8 筋萎縮性側索硬化症 | S49.10 |
| 9 慢性肉芽腫炎 | S49.10 |
| 10 特発性血小板減少性紫斑症 | S49.10 |
| 11 結節性動脈硬化症 | S50.10 |
| 12 潰瘍性大腸炎 | S50.10 |
| 13 大動脈炎症候群 | S50.10 |
| 14 ビュルガー病 | S50.10 |
| 15 天疱瘡 | S50.10 |
| 16 脊髄小脳変性症 | S51.10 |
| 17 クローン病 | S51.10 |
| 18 劇症肝炎 | S51.10 |
| 19 悪性固形リウマチ | S52.10 |
| 20 パーキンソン病 | S53.10 |
| 21 アミロイドーシス | S54.10 |
| 22 後発糖尿病 | S55.12 |
| 23 ハンチントン舞蹈病 | S56.10 |
| 24 ウィリアムズ症候群 | S57.10 |
| 25 ウェグナー肉芽腫症 | S59.1 |
| 26 特発性拡張型(うっ血型)心筋症 | S60.1 |
| 27 シャイレーガー症候群 | S61.1 |
| 28 表皮水疱症 | S62.1 |
| 29 膿毒性乾癬 | S63.1 |
| 30 広範骨髄管状症 | S64.1 |
| 31 原発性胆汁性肝硬変 | H2.1 |
| 32 重症急性肺炎 | H3.1 |
| 33 特発性大腸炎 | H4.1 |
| 34 全身性結合組織病 | H5.1 |
| 35 原発性免疫不全症候群 | H6.1 |
| 36 特発性間質性肺炎 | H7.1 |
| 37 網膜色素変性症 | H8.1 |
| 38 クロイツフェルト・ヤコブ病 | H9.1 |
| 39 原発性高血圧症 | H10.1 |
| 40 神経線維腫症 | H10.5 |
| 41 重症性硬化性全脳炎 | H10.12 |
| 42 パッド・キアリー(Budd-Chiari)症候群 | H10.12 |
| 43 特発性毒性肺血腫症(超高圧型) | H10.12 |
| 44 ファブリー(Fabry)病 | H11.4 |
| 45 脳脊髄白質ジストロフィー | H12.4 |
| 46 ライツゾーム病 | H13.5 |

現在、原因が分らず治療が困難といわれる「難病」は西北五管内において五六〇件の申請があります。この数は少ない数で、まだまだ診断されず潜在している事例が多くあると考えられています。

いわゆる難病とは、治療研究されている病気だけでなく、一八疾患があり、この内、特定疾患の医療給付を受けるのが四六疾患と病気をされている本人にとってはとても厳しい現状を

目前にしている病気(疾患)といえます。

中でも代表とされる「パーキンソン病」は、症状としてふるえがあります。寝ていても座っていてもふるえがあり、手足や頭、時に全身に現れます。そのふるえは緊張した時に増強するのが特徴です。

最初は片側だけのふるえだったり、ふるえの腕振りがなかったり、歩く時がゆっくりでも日常動作が緩慢になり、「といった症状から現れることがあるそうです。その他にも様々な症状を経て歩行障害が現れます。前かがみで加速すると止まれないような症状です。

随分治療も研究されてきてはいますが、自分の意志とは無関係に変化し進行する姿を受け入れながら生活をしていくのは、とても辛いことと考えます。

病気がからんとして、生活を制限するのではなく、その前にご相談されることをおすすめします。また、病気の症状のことでもう少し知りたい方も、気軽に電話等でご相談されることをおすすめしたいと思います。

神経性の病気

例としてパーキンソン病の症状の一部を紹介しましたが、いずれにしても「正しい判断」が一番望ましく、そこから必要な制度等へ広げていくことが大切です。



お誕生

- 煤田 眞平 (相内) 晩
- 加藤 楓斗 (相内) 瑠
- 三上 友理香 (協元) 竜樹
- 柳引 晃爾 (協元) 豊
- 米谷 莞爾 (相内) 美男
- 中井 佑実 (十三) 信哉

ご結婚

- (加藤) 藤 恵美 (相内) 中里
- (成田) 橋 学 (相内) 城
- (板下) 橋 夏美 (宮内) 城
- (梶浦) 秀篤 (十三) 三
- (笹井) 裕美子 (五所川原) 原
- (笹野) 健司 (滋賀) 賀
- (亀田) さおり (十三) 三
- (林) 貴義 (仙台) 三
- (太田) 真由美 (磯松) 台
- (永嶋) 正之 (千葉) 松
- (山引) 晴子 (元) 元
- (山田) 一成 (脇) 元
- (山) 美奈子 (五) 巳

おくやみ

- 村上 浅太郎 (協元) 82歳
- 三和 真一 (相内) 76歳
- 丸山 貞一 (相内) 74歳
- 佐藤 金作 (相内) 87歳
- 大川 みゑ (磯松) 86歳
- 吉田 トキ (相内) 75歳
- 佐藤 徳雄 (相内) 88歳
- 豊島 勝蔵 (十三) 87歳

あとかぎ

協元若木山神社大祭が開催された九月十七日、「もや山」に十五年ぶりくらいに登った。登りきった瞬間は「ようやく」という思いよりも膝が、ぐくぐくという思いが全快。疲れてしばらく動けなかった。しかし、頂上から望む景色は登った人ではない、わからない満足感があるのは確か。「もや山」の高さは、百五十二メートル。その日の「もや山」はもっと高かった。(三不)

お詫言

広報しゅら九月の六ページ水槽ポンプ車を更新記事で、「購入費は八千万円」とありましたが三千万円の誤りでした。お詫びして訂正します。